

沼津工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	海外技術研修	
科目基礎情報							
科目番号		2023-630		科目区分		専門 / 選択	
授業形態		実験・実習		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		物質工学科		対象学年		2	
開設期		集中		週時間数			
教科書/教材							
担当教員		全教員 (海外研修)					
到達目標							
1. 異なる文化や価値観を理解し、広い視野を持つことができる。 2. 現地で関わる人々と英語などを用いてコミュニケーションができる。 3. 海外での研修への参加を通じて、技術や知識をより高めるための取り組みができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 異なる文化や価値観を理解し、広い視野を持つことができる。		異なる文化や価値観を深く理解し、より広い視野を持つことができる。		異なる文化や価値観を理解し、広い視野を持つことができる。		異なる文化や価値観を理解し、広い視野を持つことができない。	
2. 現地で関わる人々と英語などを用いてコミュニケーションができる。		現地で関わる人々と英語などを用いて積極的にコミュニケーションを取ることができる。		現地で関わる人々と英語などを用いてコミュニケーションができる。		現地で関わる人々と英語などを用いてコミュニケーションができない。	
3. 海外での研修への参加を通じて、技術や知識をより高めるための取り組みができる。		海外での研修への参加を通じて、技術や知識をより高めるため自ら積極的に取り組むことができる。		海外での研修への参加を通じて、技術や知識をより高めるための取り組みができる。		海外での研修への参加を通じて、技術や知識をより高めるための取り組みができない。	
学科の到達目標項目との関係							
【本校学習・教育目標 (本科のみ) 】 4							
教育方法等							
概要		本科目の目的は、海外での研修体験を通じて、多面的に物事を考える能力やコミュニケーション能力を身につけることである。研修日数は5日間以上とし、事前指導や事後報告会等の活動時間に加え、報告書作成等の自己学習時間も含めて、45時間以上の実活動時間を必要とする。参加する研修の妥当性は教務委員会にて判断する。					
授業の進め方・方法		研修の実施に当たっては、学級担任または指導教員と緊密に連絡を取り合い、研修期間中は研修生として相応しい態度で取り組む必要がある。					
注意点		1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス・研修の概要把握、事前調査等				
		2週	以下、研修・作業等				
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					

		13週					
		14週	以上、研修・作業等				
		15週	研修報告・研修報告書の提出または研修報告会の実施				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0